

吹田市都市公園等整備・管理方針の骨子案に対する提出意見と市の考え方について

1 提出期間 令和2年（2020年）2月6日（木曜日）～
令和2年（2020年）3月6日（金曜日）

2 提出意見数 41件（2通）

3 提出意見と市の考え方 以下のとおり

	提出意見	市の考え方
1	<p>初の公園内レストランは成功で市民の利用も多いとの事ですばらしいと思いますが、一步進めて住宅地では騒音などで立地の難しい保育園や、増え続ける老人のための施設などへの活用も考えては如何でしょうか。</p> <p>緑も多く環境良好な都市樹林公園は、車の危険もなく幼児・老人の散歩などに最適の環境と思います。</p> <p>ニュータウン各地域にある広大なグラウンド公園なども週日はあまり利用されていないように見受けられますが、もっと活用の方法が考えられるのではないのでしょうか。</p>	<p>「第2章3（3）高野公園における国家戦略特区制度の活用」において、市による都市公園等の先駆取組として、高野公園に民間保育園が設置されたことを記載しています。</p> <p>また、「第4章1 主要な都市公園の活性化による都市魅力の向上」において、新たな時代に向けた都市公園等の整備・管理に関する基本方針として、まちづくりの視点に立った主要な都市公園*のパークマネジメントの推進を設定しています。</p> <p>※千里ニュータウンの千里南公園、千里北公園、桃山公園を含む。</p>
2	<p>吹田市都市公園等の維持管理面で現状では、多くの課題があると思っております。</p> <p>毎朝の散歩時に公園樹木の枝折れ・損傷・景観などの不具合を見つけた時には、公園みどり室に電話をしておりますが、多すぎです。</p> <p>設計段階・日常の点検・補修の公園職員を始めとする吹田市の職員、指定管理者、請負業者・OBの方々の危険感受度ならびに市民目線からの感性などの資質を高めて頂き、吹田市民全員参加型の意識の醸成の取組みを望みます。</p>	<p>「第4章2 都市公園等の配置・規模・機能の再編と適正管理の推進」において、新たな時代に向けた都市公園等の整備・管理に関する基本方針として、都市公園等の管理水準の向上を設定しています。</p> <p>また、「第4章3 多様な主体とのパートナーシップに基づく都市公園等行政の推進」において、新たな時代に向けた都市公園等の整備・管理に関する基本方針として、多様な主体の参画による都市公園等の管理運営の推進を設定しています。この中で、愛護会・ボランティア制度の充実、公園協議会の設置・運営、人材の育成について記載しています。</p>
3	<p>物事を始めるのに、人・もの・金…と言われますが、優先順位をつけてタイムスケジュールの中で計画を要望します。</p>	<p>吹田市都市公園等整備・管理方針は、新たな時代の都市公園等の意義と目標像とともに、その実現に向けた都市公園等の整備・管理の基本的な考えと基本方針を示すものです。今度は、本方針に沿って都市公</p>

		園等に関する個別計画・実行計画を策定します。
4	<p>公園を利用される周辺の方々の年齢構成も加味願います。</p> <p>高齢者の健康維持につながる設備の設置も検討願います。</p> <p>※以前、ボランティアで千里ニュータウン地区の公園の草刈りに参加しましたが、高齢化により子供さんが非常に少なくなり公園が利用されているのか疑問の箇所が何か所もありました。</p>	<p>「第4章2都市公園等の配置・規模・機能の再編と適正管理の推進」において、新たな時代に向けた都市公園等の整備・管理に関する基本方針として、身近な都市公園等の機能特化・分担と公園施設の設置適正化を設定しています。この方針に基づき、地域の課題・ニーズに即して休息、観賞、散歩、遊戯、運動等のきめ細かな利用ニーズに対応することを記載しています。</p>
5	<p>人口減少トレンドに入った日本の税収見込みには期待が出来ません。</p> <p>⇒添付画像の人口推移グラフ</p> <p>所得税・法人税・固定資産税・消費税などの減少により国からの補助金は今後、期待薄です。</p> <p>吹田市の今後の人口推移は大幅な減少は見られませんが、年少人口と生産者人口は減少。高齢者人口の増加（含む独身高齢者の生活保護費の増加）による社会保障費用は増加。住民税の減収もあり税収推移予測は必要かと考えます。</p> <p>日本の税収減少でも社会保障費の増加、中国・ロシアに対する防衛費の削減は難しいので、地方交付税の減少も考慮が必要かと考えます。</p> <p>政府の“70才まで働いて下さい”発言から、自治会メンバーやボランティアの方の更なる高齢化による行政に対する協力体制が弱まる事が懸念されます。</p> <p>将来の維持管理の費用・人的体制を考えた場合、過去の人口増の経済トレンドの価値観では図れません。</p> <p>メンテナンスフリーを意識したコスト感覚が必要と考えます。</p>	<p>「第4章2都市公園等の配置・規模・機能の再編と適正管理の推進」において、新たな時代に向けた都市公園等の整備・管理に関する基本方針として、身近な都市公園等の機能特化・分担と公園施設の設置適正化を設定しています。この方針に基づき、吹田市が管理運営する身近な都市公園等全体を通じた機能向上を図りながら、総施設数の削減に繋げることを記載しています。</p> <p>また、「第4章3多様な主体とのパートナーシップに基づく都市公園等行政の推進」において、新たな時代に向けた都市公園等の整備・管理に関する基本方針として、健全な都市公園等行政を支える財源の確保を設定しています。</p>
6	骨子案以外の意見【36件】	意見募集案件の対象外の内容であると判断したため、掲載は省略させていただきます。
7	吹田市民の意見の提出に関する条例第10条第3項の規定に該当する意見【0件】	